

漢方関係学会・研究会予定（8月）

●第50回日本医学教育学会大会ランチョンセミナー4

日時 8月3日（金）午後0時半～1時20分

会場 東京医科歯科大学M&Dタワー14F（第5会場）
（文京区湯島1-5）

内容 「これからの漢方医学教育に向けた提言」

基礎・臨床研究の最前線 国立がん研究センター 上園 保仁
共催 第50回日本医学教育学会大会・（株）ツムラ

●日中医薬研究会関西支部8月月例研究会

日時 8月4日（土）午前9時～5日（日）午後6時

会場 日中医薬研究会（京都市下京区東洞院通七条塩小路町524）

内容 平成薬証論解説・知母、繁用処方解説・藿香正气散・桃核承気湯、皇漢医学・少陽病篇・小柴胡湯、ビデオ研修・桃粋方輿輓・桃核承気湯、食養薬膳・水の不調、素問・藏気法時論篇（田中英樹ほか）

事務局 田中余以徳斉薬局・三重県名張市榑町1401-1 ☎0595・63・0238

●漢方医学教育協議会@東北

日時 8月5日（日）午前9時～午後3時半

会場 東北大学星陵オーデトリウム2階記念ホール

内容 第一部「漢方医学教育の基盤カリキュラム統一に向けて」

・開催の背景―漢方医学教育を取り巻く環境について―

福島県立医科大学会津医療センター 三瀧 忠道
・漢方医学教育の基盤カリキュラムおよびシラバスの

統一化にむけて―日本漢方医学教育協議会設立の趣旨と経緯―
聖マリアンナ医科大学 松田 隆秀

・漢方医学教育の基盤カリキュラムおよびシラバス作成のポイント―基盤カリキュラムの概要と活用方法―

名古屋大学総合診療科 佐藤 寿一

第二部「基盤カリキュラム モデル講義と解説」

・Ⅰ 漢方医学の基本的な考え方 矢数 芳英

1. 漢方医学の歴史 東京医科大学 矢久保修嗣

2. 漢方における診察法と証 明治薬科大学 矢久保修嗣

3. 四診 矢久保修嗣

・Ⅱ 代表的な漢方処方方の構成と効果、副作用

1. 代表的な漢方処方と主な生薬の作用 高山 真

2. 西洋医学（エビデンス）の観点から 高山 真

3. 構成成分の薬理作用と副作用 東北大学 高山 真

・Ⅲ 臨床応用の現状

1. 漢方の有用性と有効であった臨床例 加藤 育民

2. 鍼灸治療（選択）

第三部 総合討論

東北地区の医学部で実施するための問題点と解決策

東北地区各大学・日本東洋医学会学術教育委員会

共催 日本東洋医学会・日本漢方医学教育協議会・日本漢方医学

教育振興財団

●近畿鍼灸漢方研究会8月例会

日時 8月5日（日）午前10時～午後5時

会場 大阪国際交流センター3F3号室（近鉄上六終点徒歩5分）

内容 用語解説・傷寒論・金匱要略より（富田知世子）、金匱要略

解説（植野雅量）、一般用漢方製剤の使い方（山口導則）、

単味エキスの使い方（小林智行）、生薬の薬味（夜久泰造）

事務局 漢方山之内薬局・大阪市住吉区山之内3-2-20 東洋パンシ

ヨン ☎06・6692・1002

●中医学百鍊会8月度入門・基礎講座

日時 8月5日（日）午前10時半～午後5時

会場 エル・おおさか（大阪市中央区北浜東3-14）

内容 入門講座・臓象学説、方剂学基礎講座・祛暑剤、清熱剤（本

講座会員）

事務局 中医学百鍊会・京都市伏見区羽束師菱川町511-1-307（篠崎）

E-mail:hyakurenkai@abanohe-net.jp

●広島漢方研究会8月定例会

日時 8月5日（日）午前9時半～午後4時

会場 広島県薬剤師会館2F（広島市中区富士見町）

内容 漢方基礎講座⑧・漢方医学概論・薬能で考える漢方病理（木

原敦司）、大塚敬節校注『薬徴』解説（吉本 悟）、『勿誤薬

室方函口訣』九味柴胡湯（山崎正寿）、二味の薬徴・瀉破に

働く二味から考える薬方（平野恵子）

事務局 薬王堂漢方薬局・吉本 悟・広島県安芸郡府中町茂陰1-3

☎082・285・3395 HP:広島漢方研究会

●第37回2018年学生のための漢方講座

日時 8月18日（土）午前9時～21日（火）午後6時

会場 ミクニビル2階大会議室（千代田区外神田6-13-11）

内容 「学校では教えてくれない漢方の全て」

梁 秀鋪・金 兌勝・陣内秀喜・梁 哲成他

主催 雞林漢方研究会

連絡先 栃本天海堂 ☎03・3254・8161、担当…小太郎

漢方製薬・石塚

●平成30年度日漢協漢方総合講座8月講座

日時 8月19日(日) 午前10時～午後4時10分

会場 慶應義塾大学薬学部芝共立キャンパス(港区芝公園1-5)

内容 漢方の基礎理論・漢方の考え方・気・血・水(庄子 昇)、漢方生薬・薬方解説・瀉心湯類・黄連・黄芩(河合元宏)、

金匱要略解説(稲木一元)、漢方トピックス・高齢者の漢方

治療(大野修嗣)

事務局 東京都荒川区東日暮里5-11-15 ☎ FAX 03・3805・

9140

●第28期京都漢方研究会8月講座

日時 8月19日(日) 午前10時～午後4時

会場 京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区)

内容 補血・当帰・川芎(上田玖季)、補血・処方解説(高橋宏和)、

店頭で有効だった漢方薬―補血剤の症例報告(鉄村 努)

事務局 京都薬科大学生薬分野内・京都市山科区御陵四丁野町1

FAX 075・595・4768

●中医学百鍊会8月本講座

日時 8月19日(日) 午前10時半～午後4時半

会場 エル・おおさか(大阪市中央区北浜東3-14)

内容 新釈・傷寒雑病論解説・弁厥陰病脈証(林 賢濱)、中医に

おける疾病証治・アトピー性皮膚炎の弁証論治(黄 懷龍)

事務局 中医学百鍊会・京都市伏見区羽束師斐川町51-1-307(篠崎)

E-mail:hyakurenkaikai@ab.aunone.net.jp

●柿田塾8月度定例会

日時 8月19日(日) 午前9時半～12時

会場 神戸・オテル・ド・摩耶

内容 柿田流望診講義(沖 胡操)、柿田流問診講義(城田吉彦)、

正邪脈診法の理論と実践、接触鍼の訓練(柿田秀明)

事務局 おのころ治療院内・淡路市志筑 ☎ 0799・62・0990

●第28回日本外来小児科学会年次集会ランチョンセミナー3

日時 8月25日(土) 午後0時10分～1時

会場 東京国際フォーラムG701(有楽町駅前)

内容 「よく飲めた わたし効いたよ」こども漢方

さかざきこどもクリニック 坂崎 弘美

共催 第28回日本外来小児科学会年次集会・(株)ツムラ

●薬用植物・生薬に関する講座

日時 8月26日(日) 午後0時半～2時

会場 京都薬用植物園研修室(西武拜島線・東大和駅前)

内容 「日本伝統薬・漢方によるセルフメディケーション」

漢方処方に使われる薬用植物についてⅢ 和田 浩志

事務局 東京薬用植物園内・東京生薬協会事務局

メール:jimukyoku@tokyo-shoyaku.jp

第35回和漢医薬学会学術大会

9月1日(土)・2日(日)、岐阜の長良川国際会議場で開催され

ます。テーマは「和漢薬の礎を固める」(会頭・稲垣直樹先生)

(以上 敬称略)